シルバー通信

第 50 号（2020 年度）
発　行：大阪府シルバーアドバイザー連絡協議会
連絡先（事務所）：〒540-0024
大阪市中央区南新町 1-3-11 高分子工学ビル 303
FAX：06-6941-6568
ホームページ URL http：//renkyo.sakura.ne.jp/

就任 4 年目のあいさつ

大阪府SA連協 理事長　新鞍　清彦（大阪市SA　平成 22 年）

4 月に就任 4 年目の新鞍です。微力ながら大阪府シルバーアドバイザー連絡協議会（以下, 府ＳＡ連協と表現）の発展に努める所存ですので、皆様方のご協力とご支援を賜わります様宜しくお願い申し上げます。

・今年度の府ＳＡ連協の活動方針について説明し就任 4 年目のご挨拶と致します。

府ＳＡ連協の平成 2020 年度活動方針は『地区ＳＡの活性化への貢献活動』です。

府ＳＡ連協は**「地区ＳＡが元気になるように作られた組織」**であると理解します。そのためには地区ＳＡが活性化する方策は、①地区ＳＡの情報を吸い上げること。②府SA 連協が持っている情報と交換し合うこと。この 2 点で、お互いの組織の相乗効果が期待されます。そのためには遠方から理事会に参加される地区ＳＡの参加者に有意義であったと感じていただける理事会を目指したいと考えます。

「地区　ＳＡの活性化の為の府ＳＡの行動計画」

①理事会の予定時間 2 時間を 1 時間は地区ＳＡの発表会か講演会に使い、残りの 1 時間は今までの通りの報告会とします。

②ブロック会議で地区の悩みや問題点を共に話し合い解決策を見つけるよう努めます。

③ＳＡ活動の宣伝の為、行事の際には助成金にて制服作りそれを着用して、横断幕か幟を掲示する様努めます。(制服着用、幟及び横断幕の掲揚運動)

④大阪府ＳＡ連協の最大の財産は「おもちゃクラブ」「歌体操クラブ」の認識の下活動の輪を広げ、新規貢献先の開拓に努めます。

⑤地区ＳＡの活動の源泉である委託金取得が大きな動機付けになります。委託金の情報や取得についての相談に応じる様努めます。（広告先及び受託先の開拓に努めます）

「関連組織との関係の深化」

①　ＳＡ認定機関の大阪府福祉部高齢者介護室との月 1 回の報告など行い情報取得に努力する。又両者の関係強化することでＳＡを理解いただき、有効な助言を頂く様努力します。

②　高大と校友会の関係強化を図り高大 3 階の広報コーナーに受講生向けに、府ＳＡ連協専用のラックを新規なものを設置し地区ＳＡの広報チラシを置き、受講生の地区ＳＡの認知度を高め新入会員の増加を図る様努めます。

③ＯＮＣＣ(ＮＰＯ法人大阪府北部コミュニティーカレッジ)との関係を維持し、新規入会者の増員を図る様努

めます。
④歌体操フェスタ、ブロック交流会等、各地区ＳＡに魅力ある活動を模索し具体化する様努めます。
⑤他の組織と共催イベントを模索し、具体化し定例化する様努め、委託金事業の増加に努力します。
例：ＡＴＣおもちゃフェスタ他

各地区ＳＡの皆様へ

地区ＳＡの皆様に於かれては、会員の高齢化が進む中で、新入会員の加入が叫ばれている現状を打破するには、地区ＳＡの魅力ある活動が肝要です。各地区ＳＡの理事さんを通じて、府ＳＡ連協へ具体的な提案をお願いします。他の地区ＳＡも其の成功例を参考にして、具体化して魅力ある地区ＳＡを作る努力をしましょう。

◆◆令和元年度活動報告◆◆

１．　運営全般

(1) 各地区ＳＡの高齢化に対処するため、府ＳＡ連協としては月 1 回の会議を、地区ＳＡの活性化に寄与すべく一番重要な業務と位置づけます。特に、理事会開始前の時間を利用して各地区 SA の事例発表の場と講演会を約 50 分間持ち、地区 SA の情報交換の機会を増やし、地区 SA の行事事例の発表を参考にし、その発表事例を各地区 SA が良いところを採用して地区 SA の活性化に努める様にしました。今後も府ＳＡ連協の最重要事項として今後も継続し地区ＳＡの活性化に寄与したい。
（特に南、中、北グループのおもちゃ交流会と歌体操交流会は学ぶ点が多いので全部の交流会に参加し各地区の特徴をつかみました）

(2) 行政機関・関係団体との関係強化を図る
高大、ＯＮＣＣ、区民カレッジ、府民カレッジのＳＡ養成講座生の全生徒の 5%入会を図るべく取り組みましたが、その数字までは達成できませんでした。今後も、新規会員を受け入れる場合の新規貢献活動先の開拓と整備に努め、その為に積極的に意見具申や情報交換をしていく。また府高齢介護室との関係を強化した。
（各地区にできた府民カレッジとの交流を盛んにして、SA の会員の受け入れ素地を作ることが少しずつ出来つつありました）

(3) 新規会員増の取組について
府ＳＡ連協全 20 地区ＳＡの会員が少しでも増すため、新規地区 SA（東大阪地区）の立ち上げを行い、会長も見つかり、今後会としての軌道に乗るべく引き続き応援して行く。

(4) 貢献活動先の開拓（幼稚園、小学校、老健施設、デイサービス施設、支援学校、物販店舗等）新規貢献活動先の開拓には知人の紹介などで実現するのが早道なので、お互いに情報交換に努めた。藤井寺ＳＡでは支援学校に関係を持つことができた、それは成功例の一つです（新規入会者の活動の場として多くの貢献活動先の構築は重要）

(5) ニッセイ顕彰金制度について
今年も６地区が対象で実施された。昨年申請し抽選漏れの 4 団体は申請した結果、内定となった。今回で大阪府ＳＡ連協のほとんどの地区ＳＡが当選した。当選団体は会のユニホーム作ったり、ボランティアの資金に回したりして有効に使用している。

(6) イベント等の委託事業（広告も含む）について
委託事業を積極的に取り込み実施し、地区 SA 組織人がそのイベントに交流することで活性化し、情報交換や提携も盛んになり組織の強化の効果が出来つつあるように、思った。11 月に行ったＡＴＣおもちゃフェスタが良い例、高槻ＳＡでは地元企業から広告費として 20,000 円、府連協は松崎屋からも広告代 30,000 円そして岸本工務店から 30,000

円の広告代を受領した。今後もそれを参考例として受託事業を増やすよう各地区ＳＡにお願いするようにします。

１−２会議の開催状況

(1) 定例会

地区 SA 発表会及び講演会	毎月１回　原則第１木曜日 13：00〜13：50 開催
理事会	毎月１回　原則第１木曜日 14：00〜15：00 開催
役員会	毎月１回　理事会日 10：30〜12：00 開催
ブロック交流会	年６回　理事会日の偶数月の午後 15；30 開催
各部門会	年６回　理事会日の奇数月の午後 15：30 開催

◆◆各部門・部会の活動報告◆◆

◇渉外部（部門理事　６名）◇

鈴木　紀男　(SA　ひらかた 23 年)

２渉外部

28 年度内閣府の調査では 60 歳以上の高齢者の社会参加活動の動向は、39%の方が自治会、子育て支援等にボランティア活動に携わっているようです。決してボランティア活動の方が少ないとは言えないかもしれません。活動に携わっていない方の引きこもり対策に、私共の SA 連協と地域の構成団体に何が出来るかを考える必要を感じます。

認定 NPO 法人大阪府高齢者大学校・NPO 法人府民カレッジ・区民カレッジ・北部カレッジの世代間交流に協力し、親睦を深めることにより会員の増員を計る事が必要ですが、現状は増員につながる施策に戸惑っています。

【活動報告】

各行事に参加し、シルバーアドバイザー連絡協議会の周知はできたかと感じていますが、各地区の会員の獲得には満足できる成果に繋がることが出来なく残念に堪えず、さらなる施策を考えることの必要を痛感いたしました。

「参加行事」

1. 高大、区民・府民カレッジの SA 認定授与式
2. ONCC SA 認定授与式（北ブロック参加）
3. 高大祭・高大スポーツ交流大会高大グループへの会員募集説明会
4. 大阪マラソン
5. 大阪女子マラソン

2-1 健康管理部会　　笠原　俊生　（大阪市 SA 平成 30 年）

1、フレイル予防の啓発普及

区民・府民カレッジ、ONCC、地区 SA の要望に応じて出前講座（講演）を行いました。

2、講師/フレイルサポーターの活動能力のレベルアップ

講師は当初は２名でしたが、現在は６名になりました。

3、外部関係機関との連携と広報活動

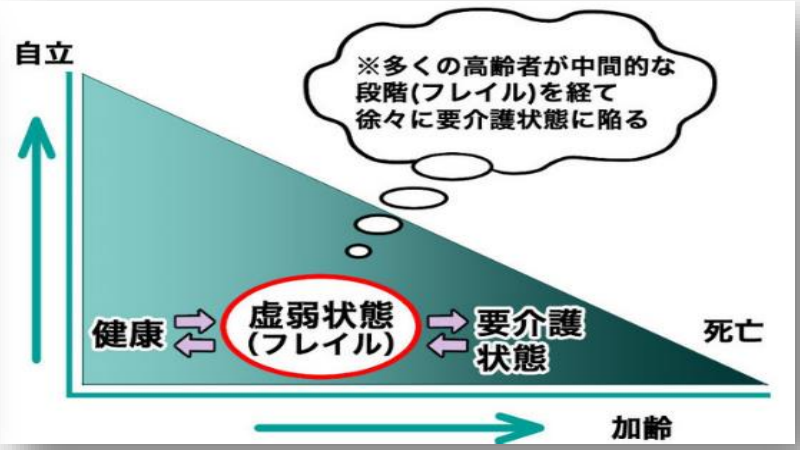
認定 NPO 法人高齢者大学校のコーダイフェスタに参加し、パネル掲示と健康相談にてフレ

イル予防の広報活動を行ないました。
健康長寿活動の広報に努める為に、大阪府高齢介護室、認知症関連団体と連携を深め情報収集に努めました。

[年間の活動実績：2019 年４月～令和２年３月]

	活動の関係先	開催数	講座（講演）先			
1	区民カレッジ	4	西校	城東校	北校	東成校
2	府民カレッジ	1	ひらかた校			
3	校友会	2	フレイル予防講座	コーダイフェスタ		
4	府 SA 連協	2	SA 茨木	連協理事会		
5	SA ネット大阪	1	目のフレイル予防講座			
6	市民カレッジ	1	とよなか			
7	ONCC	4	フレイル予防講座 1	フレイル予防講座 2	オーラルフレイル	目のフレイル
8	其の他各種団体	6	住吉区健康づくり	池田吟詠会	中央区健康づくり	池田遺族会
			中央区道仁女性会	西淀川区区役所		
	開催合計	21				

□講座（講演）内容
「フレイル予防について」「健康長寿のための感染予防について」
「口腔ケア（オーラルケア）について」「目のフレイル予防について」
「快便について」　「高齢者の食事について～元気なシニア～」
「笑いヨガについて」「朝フラ体操について」　「健康相談（各種イベント他）」



◇交流活動部（部門理事　11名）◇

今井　正三郎　（SA　吹田平成22年）

３交流活動部

２０１９年度は、各地区ＳＡの代表者が自由に活発な議論ができること、各自の負担を少なくする目的で交流活動部会をおもちゃ部会と歌体操部会の２部会に組織改革を行った。改革後代表者の努力により、目的が達成されている。

１．おもちゃ部会は島田部長のもと、偶数月第２火曜日１回、奇数月火曜日１回開催した。
２．歌体操部会は新たに梶山部長を選任し、毎月１回第４月曜日に部会、及び研修会を実施し、リーダーの育成を行った。
３．各ブロック交流会を、おもちゃ部会、歌体操部会で実施した。各ブロックの趣向を凝らした有意義な交流会であった。
４．おもちゃ部会は船場祭り、「ＡＴＣ親と子どもおもちゃ教室」を実施した。多数の参加者があり、イベントに参加して頂いた部会員はご苦労様でした。
５．大阪府ＳＡ連協歌体操フェスタ 2020 を３月１９日に大阪市東成区民センター大ホールで約420名の出席を得て開催する予定だったが、新型コロナウイルスの拡散防止のため７月17（金）に延期も、コロナ対策宣言で２０１９年度（歌体操フェスタ 2020）は中止となりました。

◇各部会の報告◇

3-1 歌体操部会

梶山良子（大阪市SA 平成11年）

活動報告部会員；16名～19名（2020年1月より3名部会員の入会があった。）

・歌体操部会報告

1　部会は府内各SA地区の会員が参加して、4月より新しい体制でスタートした。
定例会、実技研修、交流会イベント参加など下記の活動を行った。

2　歌体操部会（定例会）　毎月1回第4月曜日　午前10時～12時
大阪生涯学習センターにて　連絡、情報交換、と実技研修を行った。下表参照

2019年　月/日	4/22	5/27	6/24	7/22	8/26	9/23	10/23	11/25	12/23
参加人数（名）	16	15	15	14	15	15	14	15	14
2020年　月/日	1/27	2/24	3/23						
参加人数（名）	18	17	中止						

＊（3/23は新型コロナウイルス感染予防のため中止する）

3　歌体操ブロック研修交流会　地域親睦と活性化を図るため
各地区ブロック交流会を実施した。　下表参照

ブロック名	2019年実施月/日	場　所	参加人数（名）
北ブロック	10/24（木）	豊中ステップホール	140
南ブロック	11/30（土）	河内長野市三日市公民館	121
中ブロック	12/6　（金）	大阪市立東成区民センター	100

北ブロック	中ブロック	南ブロック

4　歌体操イベントへ参加　　　下表参照

イベント名	実施年月日	場　所	参加人数（名）
コーダイフェスタ 2019	2019/11/28	豊中市芸術文化センター	15
第 2 回校友会フェスタ	2020/2/13	なにわの宮ホール	10
SA 連協歌体操フェスタ 2020	2020/3/19 延期	大阪市立東成区民センター	—

＊（新型コロナウイルス感染予防のため中止となる）

5　歌体操部会の令和元年度は毎月一回の定例会、各ブロックの交流会を計画通り実施し、歌体操の実技研修と地域の親睦交流を図ることができた。

・SA 連協歌体操フェスタ 2020　（2020/3/19）は残念ながら中止になったが、次年度に向けて進めていく。(2021/3)

3-２おもちゃ部会（部会員 25 名）　　島田　道子（ＳＡ　守口 14 年)

・おもちゃ部会報告

○ 部活動は会を重ねる度に活発化している。

○ 部会員も増えてきている、その紹介での見学者は受け入れる。

○ ブロック別おもちゃ交流会各ブロック　特色ある研修会になっている。

○ 今年度から中ブロック交流会は寝屋川公園イベント参加と共に、地区活動の活性化　技術向上を目指し、研修会を開催。

○ おもちゃ部会としての参加イベント

・船場まつり・ ATC「親と子どおもちゃ教室」・ 校友会フェスタ等

・船場 50 周年記念イベント(3/28･3/29)　延期　コロナウイルス感染予防の為

Ⅰ	開催　　おもちゃ部会　偶数月　第２火曜日　１：３０～３：３０
Ⅱ	会場大阪社会福祉指導センター　地下１階
Ⅲ	・書記・会計を各ブロック代表で決定
	書記　北ブロック長　山下由紀（ＳＡ箕面・豊能）
	会計　南ブロック長　千種長子（ＳＡ藤井寺）
	会計　中ブロック長　酒井那智子（ＳＡ守口「みつわ」）
Ⅳ	講師　ブロック（南　中　北）ごとに講師を担当
Ⅴ	会費　１回　200 円　徴収

ブロック別おもちゃ交流研修会

南ブロック	10月25日	藤井寺市福祉会館
中ブロック	10月04日	守口市役所内コミニティセンター
〃	11月03日	寝屋川公園
北ブロック	11月22日	池田ステーションNビル

南ブロック交流会	中ブロック交流会	北ブロック交流会

おもちゃ部会・おもちゃ教室

	月　日	作　　品	講　　師	参加人数
1	6月10日	尺取虫	ＳＡ八尾柏原　井上勝	21
2	8月13日	クルクルジェット スパイラルキュウブ	ＳＡ藤井寺　千種長子 ＳＡ藤井寺　松井隆子	19
3	10月8日	万華鏡・ジャンボ「ごま」	ＳＡ箕面・豊能　山下由紀 SA堺　徳井博	18
4	12月10日	令和出初めまとい（纏）	ＳＡ大阪　中西弘子	17
5	2月18日	体操選手（人形）	ＳＡ八尾柏原　井上勝	18
6	4月14日	ちょうちょ（牛乳パック使用）	ＳＡ守口「みつわ」島田道子	予定

イベント参加＝・船場まつり・ATC親と子どもおもちゃ教室　・校友会フェスタ等

◇広報部門（部門理事　7 名）◇

大川　正彦　（SA藤井寺平成 18 年）

【活動目的】

1.府SA連協と地区SAの架け橋となる広報活動を目指す。
2.地域でのSA活動の知名度（認知度）の向上を目指す。
3.関係団体との関係強化のツールとなる広報を目指す。
4.ホームページ、ブログなどネットでの広域活動、助成金情報などの共有化を目指す。

【活動報告】

1.広報誌部会。
2.ブログ研究部会。
3.ホームページ、管理部

◇各部会の報告◇

1 広報誌部会　部会員 5 名

大川　正彦　（SA藤井寺平成 18 年）

【活動報告】

1.府 SA 連協「シルバー通信49号」（前年度報告、当年度計画）を年 1 回発行、R1 年 7 月。
2.高大機関誌「れいんぼー」に校友会員として寄稿する、・年 2 回 H31 年 1 月、R2 年 3 月。
3.高大3F にパンフレットスタンドの常設を維持し、受講生向けの連協パンフレット、地区SAのチラシ、シルバー通信等、配布、会員募集に貢献。（更新継続）
4.府 SA 連協パンフレット発行、地区 SA のチラシ更新随時行った。
5.対外行事＝高大関連、ONCC関連、校友会関連参加、会員募集活動を行った。
※ツール＝連協パンフレット、情報誌＝シルバー通信、地区チラシ、校友会フェスタチラシ等

2 ブログ研究部会（部会員 10 名）

代行大川　正彦　（SA藤井寺平成 18 年）

【活動報告】

1.ブログを使って、府SA連協および各地区SAの日常活動をタイムリーに、ビジュアルに見やすく提供する。そのためのスキル向上を目指しブログ研究会月 1 回継続。
2.地区ブログ普及とスキル習得のため会員拡大募集を行い、ブログ研究部会の強化を図った

3 ホームページ管理部会

新鞍理事長・大川広報部長

【活動報告】　http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/

1.府SA連協の情報の交差点、広報としてのホームページを目指し、地区概要ホームページ 31 年度は、フオーマット作成。 R1 年度は更新 4 地区＋6 地区に協力を得しました。
2.連協ホームページに「広報トピックス」コーナー設け・SA 連協行事渉外部・交流活動部・広報部毎に計画報告をタイムリーに更新しました。
3.地区SAの依頼原稿に基づいて地区チラシ等をメンテ、ホームページ更新しました。

ホームページ（ブログ研究部会）　　　広報誌部会（広報誌・地区チラシ）

2019 年度大阪府 SA 連協会計決算

期間（2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日）

収入の部				
科目	H30 年実績	2019 年予算	2019 年実績	備考
前年度繰越	74,643	208,557	208,557	
会費	162,000	156,000	154,000	200 円x770 人
利息	1	1	2	
寄付・雑収	248,743	56,000	409,976	労働者福祉財団、高大、平和商事他
ATC おもちゃイベント	180,000	180,000	180,000	
広報誌広告収入	30,000	30,000	30,000	認知症予防協会
収入合計	695,387	630,558	982,535	
支出の部				
活動費	47,000	50,000	43,000	理事・役員交通費
負担金	8,000	8,000	8,000	SA ネット大阪、府社協 VC 登録代
事務費	34,157	40,000	23,910	会場費、コピー代他
歌体操	30,000	82,355	82,355	
おもちゃ	15,000	15,000	15,000	
ブログ・ホームページ	63,259	60,000	67,000	
健康管理部	0	10,000	10,000	
福祉 IT	12,000	0	0	
シルバー通信	49,085	50,000	40,590	
PR 資料他	25,622	20,000	59,668	PR チラシ、ベスト他
おもちゃイベント経費	182,707	180,000	215,464	ATC、堅田イベント、船場祭り
予備費	20,000	15,000	25,500	講演会謝礼、懇親会補助
支出合計	486,830	530,355	590,487	
繰越金	208,557	100,203	392,048	
合計	695,387	630,558	982,535	

新鞍清彦理事長殿

以上の通り今年度の会計決算を報告します。

令和 2 年 4 月 2 日

事務局長　中島英征

会計　下川順夫

<u>会計監査報告書</u>

上記、会計に関する帳簿、証拠書類、現金等につき厳正に監査致しました。

その結果、適正に的確に処理され正確であることを証し、ここに報告します。

令和 2 年 4 月 2 日

会計監査　高林光睦

会計監査　中川明子

◆2020 年度　活動計画◆

― 平成 2020 年度役員体制 ―

役　職	氏　名	入　会　年
理事長	新鞍　清彦	22 年　大阪市
副理事長兼渉外部長	鈴木　紀男	23 年　ひらかた
副理事長兼交流活動部長	澤　和夫	13 年　茨木
副理事長兼広報部長	大川　正彦	18 年　藤井寺
副理事長兼事務局長	中島　英征	19 年　茨木
会計	下川　順夫	17 年　高槻
書記	元坂　道幸	10 年　河内長野
事務局次長	笠原　俊生	30 年　大阪市
会計監査	中川　明子	17 年　いずみ
健康管理部会長	笠原　俊生	30 年　大阪市
歌体操部会長	梶山　良子	11 年　大阪市
おもちゃ部会長	島田　道子	14 年　守口
広報誌部会長	大川　正彦	18 年　藤井寺
ブログ研究部会長	島野　純一	31 年　東大阪
顧問	木場　昭和子	18 年　大阪市
事務局補助	宮地　和子	28 年　池田

交流活動部

広報部

渉外部

＊コロナ対策で理事会開催出来ず、集合写真前年分使用。

◆◆令和２年度活動方針◆◆

（令和２年４月１日～令和３年３月31日）

理事長　新鞍　清彦　（大阪市ＳＡ　平成22年）

１．活動方針＝地区ＳＡの活性化への貢献活動＝

（1）各地区ＳＡの高齢化に対処するため、府ＳＡ連協としては地区ＳＡの活性化に寄すべく一番重要な業務と位置づけます。特に、理事会開始前の時間を利用して各地区 SA の事例発表の場と講演会を約50分間持ち、地区SA の情報交換の機会を増し、地区SA の行事事例の発表を参考にし、その発表事例を各地区SA が良いところ採用して地区SA の活性化に努める様にします。（南、中、北グループのおもちゃ交流会と歌体操交流会は学ぶ点が多いので多くの参加が必要と思います））

（2）行政機関・関係団体との関係強化を図る
高大、ＯＮＣＣ、区民カレッジ、府民カレッジのＳＡ養成講座生の全生徒の5%入会を図るべく取り組む。新規会員を受け入れる場合の新規貢献活動先の開拓と整備に努め、その為に積極的に意見具申や情報交換をしていく。また府高齢介護室との関係を強化する。
（各地区にできた府民カレッジとの交流を盛んにして、ＳＡの会員の受け入れ素地を作ることが必要）

（3）新規会員増の取組について
府ＳＡ連協全19地区ＳＡの会員が少しでも増すため、新規地区SA（東大阪市地区）の組織への支援の強化

(4) 貢献活動先の開拓（幼稚園、小学校、老健施設、デイサービス施設、支援学校、物販店舗等）新規貢献活動先の開拓には知人の紹介などで実現するのが早道なので、お互いに情報交換に努める事,新規入会者の活動の場として多くの貢献活動先の構築は重要です

（5）大阪府福祉基金の助成金への挑戦について
今年も２地区が対象で実施される予定。ついてはその200,000円の助成資金を利用してイベントの計画を実施

(6) イベント等の委託事業（広告も含む）について
委託事業を積極的に取り込み実施することで、地区SA組織の活性化に努める。

（特に他団体との交流を盛んにして、提携をして、組織強化を図る）

２．活動計画

(1) 定例会

地区SA 発表会及び講演会	毎月１回　原則第１木曜日 13：00～13：50 開催
理事会	毎月１回　原則第１木曜日 14：00～15：00 開催
役員会	毎月１回　理事会日 10：30～12：00 開催
ブロック交流会	年６回　理事会日の偶数月の午後 15：30 開催
各部門会	年６回　理事会日の奇数月の午後 15：30 開催

◆◆各部門・部会の活動計画◆◆

◇渉 外 部◇

2渉 外 部　　鈴木　紀男　(SA ひらかた平成23年)

【活動目的】

我が国の総人口は、平成30年10月1日現在、1億2,644万人となっている。
65歳以上は、3,558万人となり、総人口に占める割合(高齢化率)も28.1%となった。
内閣府が発表した「高齢社会白書」によると、60歳以上の高齢者のうち過去1年間にボランティア活動に参加した人の割合は47.0%(男性51.5%、女性43.0%)とのことで、約半分の高齢者の方がボランティア活動に関わっていることになります。
「引きこもり対策」になる、外出のキッカケ、生きがいにもなる高齢者のボランティア活動を地域の各種団体と協働して何が出来るかを考える必要を感じます。
ＳＡ団体の高齢化、後継者不足を補うには認定NPO法人大阪府高齢者大学校・NPO法人府民カレッジ・区民カレッジ・北部カレッジの世代間交流に協力し、親睦を深めることにより会員の増員を計る事が必要と考えます。

【活動計画】

各種団体の行事に参画し、又、共催・後援等を通じ地域団体の認知を高め会員増につながる活動をお願いします。

《参加行事》

1、高大、区民・府民カレッジのSA認定授与式
２、ONCC SA認定授与式（北ブロック交流会参加)
３、高大祭・高大スポーツ交流大会・府民カレッジ祭り
４、高大・高大グループへの会員募集説明会
５、大阪マラソン
６、大阪女子マラソン

2-1健康管理部会　　笠原　俊生　(大阪市ＳＡ　平成30年)

【活動目的】

高齢社会の進行により、食生活の乱れ、運動不足、人との交流不足などの現象が多く見られるようになり、健康管理の正しい知識が必要とされています。それらの健康管理の知識の普及のための講演会の開催

【活動計画】

① フレイルの知識の普及
　・区民カレッジ、府民カレッジでの講演会を通じての健康管理の知識の普及に努めます。
　・地区ＳＡの要望に応え出前の講演を行います。
② 講師／サポーターの活動能力のレベルアップ
　・講師の増員に関する相互研鑽を行う。
　・サポーターの能力アップのため他の講演会を受講する。
③ 外部関係機関との連携と広報活動・認定ＮＰＯ法人高齢者大学校のコーダイフェスタに参して健康管理の広報に努める。

・大阪府高齢介護室との連携に努め、情報収集を図る。

・認知症関連団体と連携を深め講演活動の情報を得る。

【活動予算】（申請額）

・10,000円　（ネットワーク・ラボの会議室年間使用料18,600円の内、8,600円は部会の自己負担とする）

◇交流活動部◇　　澤　和夫　（SA茨木　平成13年）

3 交流活動部

【活動目的】

交流活動部は歌体操部会とおもちゃ部会の二つの部会で構成されています。
このところ、高齢化社会や子育て支援の対策が言われているなかで、
これらのニーズに応えるために歌体操活動とおもちゃ作りを通して、
各地区ＳＡとの交流の活性化を目指す。

【活動計画】

1.歌体操部会、おもちゃ部会は毎月定例的に部会と研修会を実施し、技術の向上を図る。
2.歌体操部会、おもちゃ部会は年一回各ブロック（北、中、南）交流会を実施する。
3.SA全体のイベントとして「府SA連協歌体操フェスタ2021」を開催する。
4おもちゃ部会は「ATC親子おもちゃ教室」「船場祭り」などに参加する。
5.関連団体の行事等に夫々積極的に参加する。

◇各部会の計画◇

3-1.歌体操部会　　梶山　良子　（大阪SA　平成11年）

【活動目的】

部会と研修実技を通じて、各地区SAの情報共有化と歌体操の技術向上、普及、
および親睦を図る。

【活動計画】

⑴　部会の実施

・毎月１回　年間12回　第４月曜日　AM10：00～12：00　会議と実技の研修を行う。

・会場:大阪生涯学習センター5F

⑵　部会の運営

・世話役：南、中、北ブロック長（正、副）書記、会計を選任する

・ＳＡ会員ならどなたでも参加　　会費:300円/1回

⑶ 各ブロック（北、中、南）交流会を実施

地域親睦と交流を図るため年１回担当地区持ち回りで行う。

⑷　府SA連協歌体操フェスタ2021の実施

大阪府下の歌体操の仲間が集まって楽しいイベントを３月に行う。

(5)　SA関連団体のイベントなどに部会として積極的に参加する。

3-2.おもちゃ部会　　島田　道子　(SA守口　平成14年)

【活動目的】

おもちゃを通して各地区SAの活性化、情報の共有を図るとともに親睦を深める。

又、技術の向上を目指し各地域でたのしんで、遊び心を満たす。

【活動計画】

⑴ おもちゃ部会の実施

時期：隔月1回　偶数月の第2火曜日　PM 1:30〜3：30

会場：大阪社会福祉指導センター

運営：世話役、講師は各ブロック（南、中、北）に依頼し、
おもちゃ作りの研修をすることで新講師の発掘と養成をする。

参加：おもちゃ委員と同時にSA会員ならどなたでも参加を。

会費：　1回　200円　徴収

⑵ 各ブロック（北、中、南）交流会の実施

⑶ 「船場祭り」「ATC親と子どもおもちゃ教室」に参加する。

⑷ 部会員の活動の実践場所を広げ、イベントなどに参加する。

◇広 報 部◇

大川　正彦（SA　藤井寺平成18年）

4広 報 部

【活動目的】

１.府ＳＡ連協と地区ＳＡの架け橋となる広報活動を目指す。

２.地域でのＳＡ活動の知名度（認知度）の向上を目指す。

３.関係団体との関係強化のツールとなる広報を目指す。

４.ホームページ、ブログなどネットでの広域活動、助成金情報などの共有化を目指す。

【活動計画】

１広報誌部会　２.ブログ研究部会　３.ホームページ管理部

◇各部会の計画◇

4-1 広報誌部会　（部会員5名）　　大川　正彦（SA　藤井寺平成18年）

【活動目的】

１.ペーパー情報＝情報誌、ＰＲチラシ等の文書情報で情報発信を行う。

２.会員募集確保＝情報誌・ＰＲチラシ等でＳＡファンづくりを行う（関連組織イベント等)。

３ＳＡの活性化・先進活動＝情報誌・パンフレット・ＰＲチラシ等で地区の共有化を図る。

【活動計画】

１.府SA連協「シルバー通信」を発行年1回全会員に配布する　（6月予定)。

２.高大機関誌「れいんぼー」に校友会、会員として寄稿する（年2回1月、3月)。

３.府SA連協PRパンフレット、地区SAのチラシ（更新随時）等、のツールを使い高大行事・ＯＮＣＣ行事・校友会行事等で募集活動に利用。

4-2 ブログ研究部会（部会員 10 名）　島野　純一　(SA東大阪平成 31 年)

【活動目的】

１.府ＳＡ連協および各地区ＳＡの日常活動を、ブログを使ってタイムリーに見やすく提供する
そのためのスキル向上と交流を目指す。

【活動計画】

1.各地区のブログ要員の拡大、普及とスキル習得のための施策、
・講師＝専任　・会場＝新鞍理事長提供会議室（大阪市）
・募集＝理事会での定期募集、定員８名

２.部会員の親睦と日常の課題の共有化の為、午後の IT 交流会を行う。

4-3 ホームページ管理部会（2 名）　新鞍理事長・大川広報部長

【活動目的】　http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/

１.府ＳＡ連協の情報の交差点としてのホームページを目指し、企画、維持管理に努める。

【活動計画】

１.SA 連協、各地区概要ホームページ令和 2 年度更新と未更新地区のフオーマット作成しより
多くの地区の推進をする。

2，SA 連協 HP「広報トピックス」コーナー各部門・渉外・交流活動・広報の継続スキルアップ
（更新時間短縮化）

３.各地区ＳＡの依頼原稿（原稿変更時）に基づいて、地区ＳＡのホームページを更新する。

４.地区ＳＡの活性化、先進活動に理事会での地区活動「プレゼンシリーズ」情報を原稿一部
編集をし PDF で全地区にフイードバックし、共有化、活性化に寄与する。

広報トピックス 2019　・大阪府 SA 連協ベンチャー事業

提案営業＝受託事業が SA 連協の大きな戦略・戦術課題となって居ります 2019 年度も下記成果が有りました、今期も船場センター50 周年記念イベント・ATC 親と子どもおもちゃ教室・「ファミリー・やわた」イベント（ロボット）・近鉄百貨店イベント・等予定が有ります（残念ながらコロナの影響あり）今期も決定イベントへの地区参加をお願いします。
同時に地区においても是非提案営業活動の計画を検討下さい。（別紙 SA 連協営業チラシ）

http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/

ホームページの広報トピックス	・アップ済み
渉外部	・コーダイスポーツ大会 10/11 ・高大修了生説明会 10/15～10/21・コーダイフェスタ 11/28 健康管理部 ・大阪マラソン 12/1
交流活動部	・おもちゃ交流会南 10/25・歌体操交流会南 11/30 ・歌体操部会フェスタ 3/12 中止　（案内状）
広報部	・平和商事おもちゃづくり 8/24~25・ONCC 修了生説明会 9/18 ・高大フレイル講演会 9/24・船場祭り 10/5・ATC 親と子どもおもちゃ教室 11/2　・コーダイフェスタ 11/28・高大修了生説明会 1/6～1/11

★ATC 親と子どもおもちゃ教室　11/2 ～3

★船場祭り　10/5~6

★平和商事堅田店　　ものづくり教室　　8/24~25

大阪府シルバーアドバイザー連絡協議会３ブロック交流会

SA 連協北ブロック交流会活動報告　ブロック長　中島　英征

北ブロック地区 6 地区

◆ONCC 地域の集いが A,B ブロックに分かれて 9 月 18 日（水）に開催された。

A ブロック　吹田、茨木、高槻　　於：摂津市立コミュニティプラザ（左下写真）

B ブロック　池田、箕面豊能、豊中　　於：庄内ローズホール

◆北ブロック歌体操交流会 10 月 24 日(木)　於：豊中ステップホール　参加人数 140 名

◆北ブロックおもちゃ交流会 11 月 22 日(金)　於：池田ステーション N ビル 3 階

◆ONCC ふれあい交流祭 11 月 27 日(水)　於：豊中市立芸術文化センター

◆ONCC「地域福祉を学ぶ科」交流会 1 月 16 日（木）修了生説明会於：豊中市立障害福祉

◆ONCC 認証式 10 月 18(金)日◆大阪マラソン 12 月 1 日・大阪女子マラソン 1 月 26 日参加

◆船場祭り 10 月 5 日（土）9 名参加　◆ATC 親子おもちゃ教室 11 月 3 日（日）12 名参加

SA 連協中ブロック交流会活動報告　　ブロック長 鈴木　紀男

中ブロック８地区

◆おもちゃ交流会：10 月 4 日(金)13:30～15:30・場所：守口市役所Ｂ１会議室
4 団体参加：17 名

◆船場まつり：１０月６日（日）　　・場所：難波神社　４団体参加

◆第 9 回寝屋川公園フェスティバル：11 月 3 日(日)10:00～14:00　参加者/推定：400 名
7 団体参加：27 名

◆ＡＴＣフェスティバル「ATC 親子おもちゃ教室」11 月 2 日（土）　５団体参加

◆大阪マラソン　12 月 1 日(日)夕陽丘地点　大阪市ＳＡ主メンバーとして，参加

◆歌体操交流会：12 月６日（水）大阪市立東成区民センター　　100 名参加

SA 連協南ブロック交流会活動報告　　ブロック長　松田　嘉威

南ブロック 5 地区

◆第 9 回大阪マラソン 12 月 1 日(日) 場所：夕陽丘地点　　参加者 3 地区参加 20 名

◆ATC 親子おもちゃ教室 11 月 2 日(土)場所：住之江区 ATC 参加者 4 地区参加 10 名

◆南 G おもちゃ交流会 10 月 25 日(金) 場所：藤井寺市社協 参加者 5 地区参加 22 名

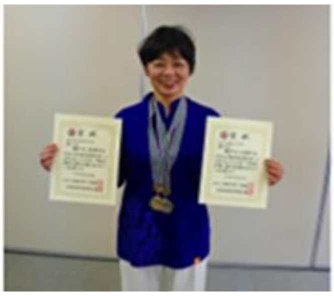
◆船場まつり 10 月 6 日(日)　　　場所：難波神社　　参加者 3 地区参加 10 名

◆南 G 歌体操交流会 11/30(土)・場所：河内長野市公民館 参加G 9 団体参加 121 名

★府 SA 連協歌体操フェスタ・場所 :大阪市立東成区民センター　26 団体参加 420 名

・担当南ブロック＝2020.3.19 予定を 7.17 設定変更も、非常事態宣言自粛で本年計画を中止を決断する。

※**トピックス記事**（藤井寺市広報）ＳＡ藤井寺太極拳教室講師瀬戸口さん
大阪府スポーツ大会（太極拳の部）優勝　・全国大会＝岡山出場予定



2020年度大阪府SA 連協会計予算（案）

期間（2020年4月1日～2021年3月31日）

科目	2019年実績	2020年予算	備考
収入の部			
前年度繰越	208,557	392,048	
会費	154,000	140,000	200円x700人
利息	2	2	
事業収益	299,976	270,000	イベント事業収益・ユニホーム販売
助成金	0	130,000	大阪ガス福祉財団
協賛金1	50,000	50,000	大阪労働者福祉財団
協賛金2	30,000	30,000	認定NPO高齢者大学校
ATC おもちゃイベント	180,000	180,000	ATCイベント
広報誌広告収入	30,000	30,000	松崎屋より
雑収入	30,000	30,000	ブログ研究部会　会費他
収入合計	982,535	1,252,050	
支出の部			
活動費	43,000	50,000	理事・役員交通費
会費	8,000	8,000	SAネット大阪、府社協VC登録代
事務費	23,910	40,000	会場費、コピー代他
歌体操	82,355	200,000	歌体操フェスタ補助金
歌体操	15,000	25,000	研修費＋交流会補助
おもちゃ	15,000	25,000	研修費＋交流会補助
ブログ・ホームページ	67,000	70,000	
健康管理部	10,000	10,000	
シルバー通信	40,590	50,000	
PR資料他	59,668	60,000	PRチラシ他
ユニホーム	0	171,000	ユニホーム
おもちゃイベント経費	215,464	200,000	
予備費	25,500	30,000	講演会謝礼・他
支出合計	590,487	939,000	
繰越金	392,048	313,050	
合　計	982,535	1,252,050	

2020 年大阪府シルバーアドバイザー連絡協議会理事

NO	地区名	氏　名	役職	入会年
1	大阪市 SA	新鞍　清彦	理事長	22 年
	〃	梶山　良子	歌体操部会長	11 年
	〃	笠原　俊生	健康管理部会長	30 年
3	SA 池田	和佐　義顕		19 年
4	SA 箕面・豊能	山下　由起		21 年
5	SA 吹田	小川　忠夫		18 年
	〃	長澤　慎治		29 年
6	SA 茨木	中島　英征	事務局長	19 年
	〃	澤　　和夫	交流活動部長	14 年
7	SA 高槻	下川　順夫	会計	17 年
8	SA 守口	島田道子	おもちゃ部会長	14 年
9	SA 寝屋川連絡会	森田　展生		7 年
10	SA ひらかた	鈴木　紀男	渉外部長	23 年
11	SA 交野連絡会	田中　曉子		12 年
12	SA 四条畷	佐木　晃		27 年
13	SA 大東の会	野口　紀子		18 年
14	SA 東大阪	島野　純一	ブログ研究部会長	31 年
15	SA 八尾・柏原	二葉　登代子		15 年
16	SA はびきの	松田　嘉威		19 年
17	SA 藤井寺	大川　正彦	広報部長	18 年
18	SA 河内長野	元坂　道幸	事務局次長	10 年
19	堺 SA 連協	上山　乃婦子		20 年
20	いずみ SA	中川　明子		17 年

編 集 後 記　　　「コロナショック」思考

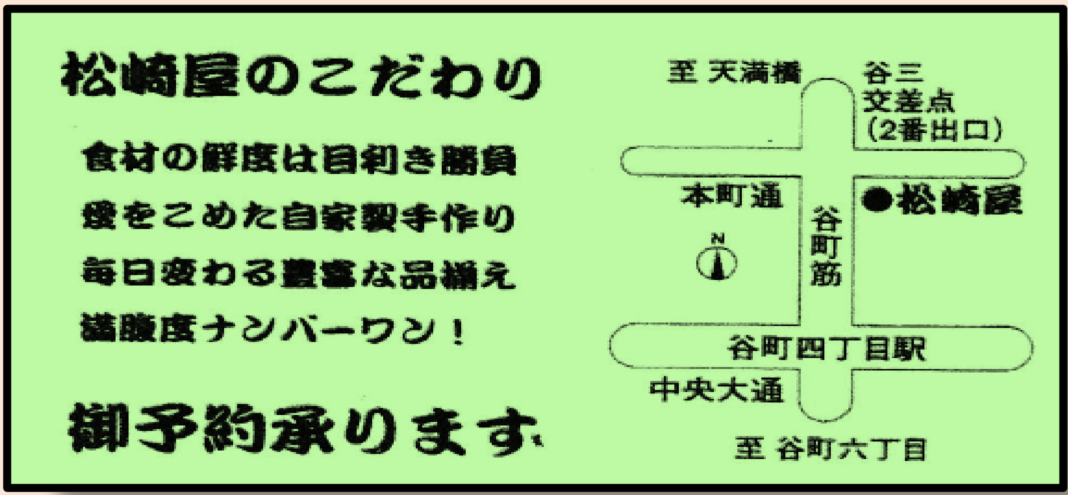
新型ウイルス「コロナ」発生！！（中国武漢市令和 2 年 1 月）「コロナショック」に始まる「コロナロード」は世界の人類の「人・物・金」すべてに襲い掛かる。「コロナ恐慌」「コロナ倒産」「コロナ世代」「コロナ難民」「コロナテロ」「コロナハラスメント」と「コロナワールド＝世界中の混乱は続き広がる」

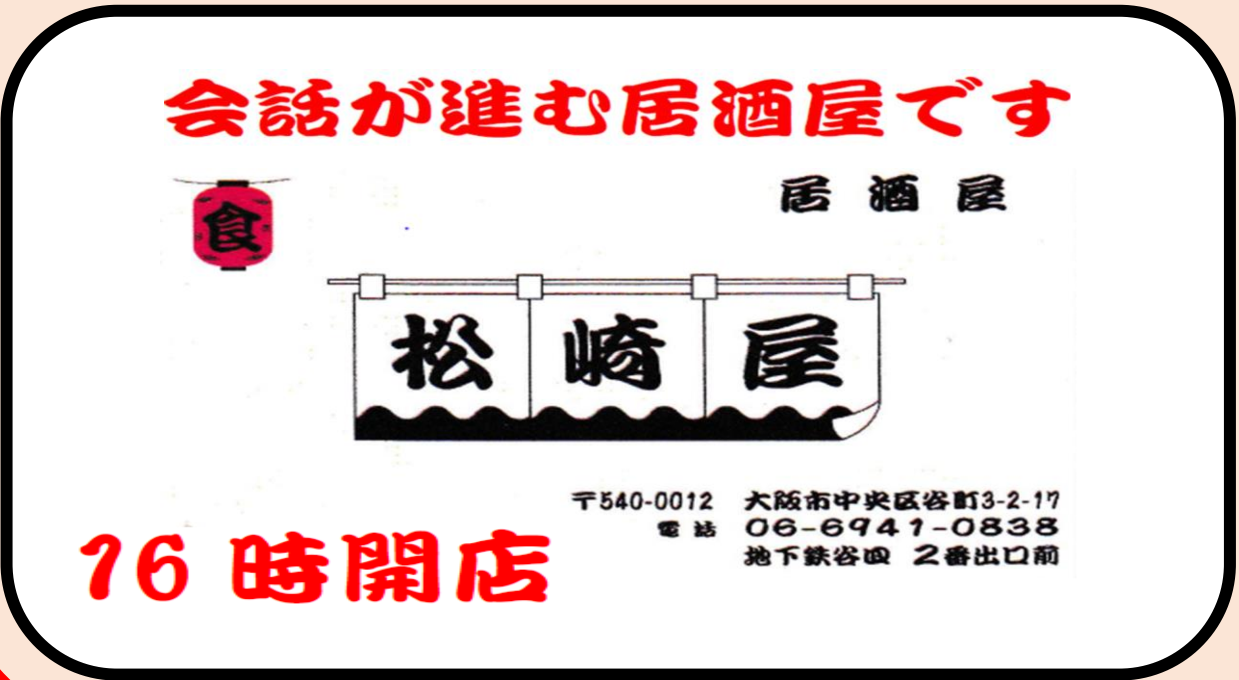
皇紀 2680 年日本の歴史の中でも、四天王寺（聖徳太子の建立）は 1400 年の中で初めて門を閉め、奈良法隆寺も空襲で金堂一部延焼以降初めてとの事、清水寺も応仁の乱以来とか歴史的にも事の大きさを感じる。

SA 連協も 2019 年度は活動収支共評価を得ましたが、最終月の 3 月は、施設訪問等すべてが中止 2020 年上期は活動、収支共に厳しい状況下にあり自力更生＝提案営業＝受託事業が望まれる昨今・・・「コロナロード」は何処まで続くのか・・・

「陽はまた昇る」シルバー通信 50 号をお届けします。　広報 M.O

ビールがうまい。
この瞬間がたまらない。
THE JAPAN BRAND
SUPER
"DRY"
Asahi
生
スーパードライ
350ml


松崎屋のこだわり
食材の鮮度は目利き勝負
愛をこめた自家製手作り
毎日変わる豊富な品揃え
満腹度ナンバーワン！
御予約承ります
至 天満橋
谷三
交差点
（2番出口）
本町通
谷町筋
●松崎屋
谷町四丁目駅
中央大通
至 谷町六丁目


会話が進む居酒屋です
食
居酒屋
松崎屋
〒540-0012　大阪市中央区谷町3-2-17
電話　06-6941-0838
地下鉄谷四　2番出口前
16時開店